

病院名	小児保健医療センター		平成19年度バランス・スコアカード					
理念	明日を担う子どもと家族のために、安心・信頼・満足の得られる医療と支援を行う。							
平成21年度に目指すべき姿	一般病院では対応が難しい障害児医療、小児慢性・難治性疾患に対し高度専門的な医療を提供し、地域に信頼される病院を目指す。子どもの心の病気や発達障害など、今日的な医療ニーズに対して貢献できる病院を目指す。県内の障害児医療、小児慢性疾患医療などの拠点病院として、地域医療機関と緊密なネットワークを構築する。							
区分	シナリオ	戦略的目標	主な成果	業績評価指標	H18実績値(見込)	H19目標値	H21目標値	主なアクションプラン 平成19年度のみ取組事項にはその旨記載。その他は21年度まで継続的に実施。
顧客の視点		患者満足度の向上 医療安全の徹底 地域信頼度の向上 情報公開の推進	患者サービスの向上 医療事故の未然防止 地域との連携強化 県民信頼度の向上	患者満足度調査の評価値(4点未満の項目数)ヒヤリ・ハット事例分析・検討会の実施回数 リスクマネージャーの確保 紹介率 登録医数 小児医療セミナー開催回数 ホームページアクセス数(月あたり件数)	24/51項目 12回 2人 28% 0人 2回 5400件	16/51項目 12回 2人 32% 30人 2回 6,000件	全項目4以上 12回 2人 40% 50人 2回 7,000件	患者満足度調査の実施と改善 ヒヤリ・ハット事例分析・検討会の実施 医療安全研修(外部研修)への参加 地域連携室の充実 ホームページ、広報紙の充実 登録医制度の発足 セミナーの開催 適時更新と内容充実
財務の視点		経営基盤の安定化 収益の確保 費用の削減	収益性の向上 収益の確保 費用の削減	医業収支比率 病床利用率 新規入院患者数 診療収益に占める材料費の割合 診療収益に占める経費の割合 後発医薬品の採用品目数	88.1% 64.8% 1,362人 24.4% 26.3% 65品目	86.0% 70% 1,420人 25.7% 24.1% 72品目	91.0% 75% 1,520人 25.5% 23.7% 85品目	診療科の充実 紹介率の向上 手術件数の増 診療材料委員会でコスト削減の検討 経費の効率的な執行
内部プロセスの視点		診療体制の充実 医療の質の向上 医療の標準化 経営体制の確立	専門医療の充実 有能な人材の確保 医療の質の向上 クリティカルパスの推進 目標管理の徹底	整形外科手術件数 専攻医の受け入れ人数 病院機能評価の自己評価結果(評価Cの項目数) クリティカルパス作成件数 平均在院日数 BSCモニタリングの実施回数	433件 2人 30項目 17件 16.4日 -	450件 4人 15項目 25件 17日 4回	470件 4人 0項目 35件 17日 4回	HP等による広報 病院機能評価委員会の活発化 クリティカルパスの充実 平均在院日数の管理 BSCの運用管理
学習と成長の視点		職員の意識改革の推進 人材育成の充実	改善意識の向上 職場風土の活性化 職員のスキルアップ 医療サービスの向上	「病院長との対話」実施回数 経営改善提案採用数 研修計画による研修の実施回数(全体研修) 院内報告会の開催回数 専門医等の育成人数	0回 2 10回 0回 1名	5回 3 10回 1回 1名以上	10回 4 12回 1回 1名以上	各所属等と病院長を交えたオフサイトミーティングの実施 職員提案の実施 ・全体、部門、派遣研修を柱とした研修計画の策定 ・学会、研修等への参加の成果報告 ・専門医、認定看護師等の育成